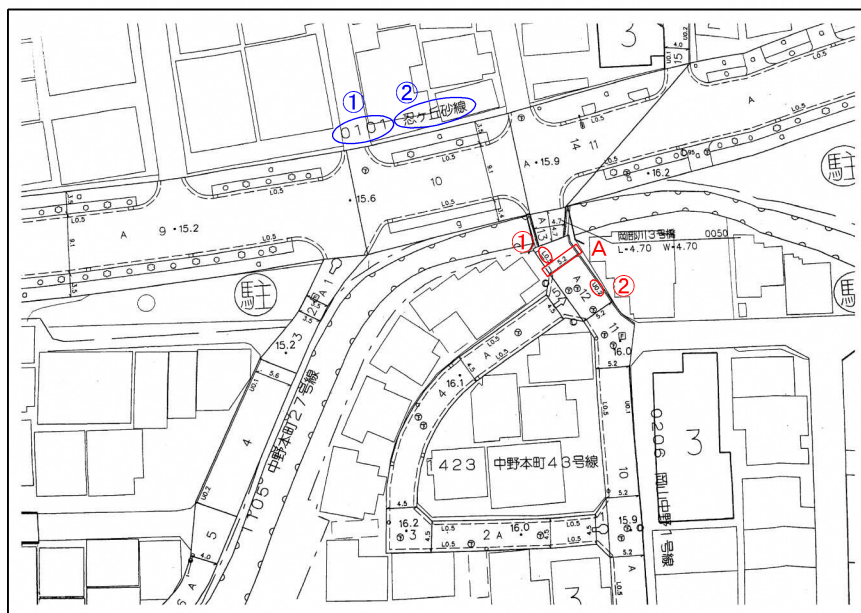


【道路台帳による認定幅員の読み方（市道のみ）】

側溝の種類	側溝の断面図と幅員の読み方	認定幅員の計算方法（例）
U型側溝 （フタなし）	認定幅員（道路幅員） 現地実測値 台帳図幅員（有効幅員） 道路 （道路台帳に記載されている幅員）	台帳図幅員に（ ）内の数字を加える。 <例> 台帳図幅員 4.0 U=0.2 の場合 認定幅員 → 4.0 + 0.2 + 現地実測値
L型側溝	認定幅員（道路幅員） 現地実測値 台帳図幅員（有効幅員） 道路	台帳図幅員に現地実測値を加える。 <例> 台帳図幅員 4.0 L=0.5 の場合 認定幅員 → 4.0 + 現地実測値
U型側溝 （フタあり）	認定幅員（道路幅員） 台帳図幅員（有効幅員） 道路	台帳図幅員＝認定幅員となる。 <例> 台帳図幅員 4.0 の場合 認定幅員 → 4.0



<道路台帳図の見方>

- ①路線番号
- ②道路名称

< A 部分の幅員の調べ方>

台帳図の幅員：5.2m

側溝の種類：①片側にL型側溝、

②対側にU型側溝（フタなし）

認定幅員＝5.2+現地実測値+0.2+現地実測値